

インドネシア・ボンド・オープン (毎月決算型)

運用報告書 (全体版)

第102期 (決算日 2020年5月18日)

第103期 (決算日 2020年6月17日)

第104期 (決算日 2020年7月17日)

第105期 (決算日 2020年8月17日)

第106期 (決算日 2020年9月17日)

第107期 (決算日 2020年10月19日)

(作成対象期間 2020年4月18日～2020年10月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドネシア・ルピア建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	9年11カ月間 (2011年11月16日～2021年10月15日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	インドネシア・ボンド・マザーファンドの受益証券
	インドネシア・ボンド・マザーファンド	インドネシア・ルピア建債券
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の 10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			JPMorgan GBI-EM インドネシア (円換算) (参考指数)	GBI-EM インドネシア (円換算) 期 騰 落 中 率	公 社 債 入 率 %	純 資 産 額 百万円
	(分配落)	税 込 金 配 分	期 騰 落 中 率				
78期末(2018年5月17日)	円 6,446	円 55	% △ 2.0	13,959	% △ 2.5	96.8	76
79期末(2018年6月18日)	6,457	55	1.0	14,233	2.0	93.9	76
80期末(2018年7月17日)	6,200	55	△ 3.1	13,885	△ 2.4	94.2	73
81期末(2018年8月17日)	5,857	55	△ 4.6	13,188	△ 5.0	95.6	68
82期末(2018年9月18日)	5,562	55	△ 4.1	12,704	△ 3.7	95.9	62
83期末(2018年10月17日)	5,436	55	△ 1.3	12,436	△ 2.1	94.5	60
84期末(2018年11月19日)	5,804	55	7.8	13,522	8.7	95.1	64
85期末(2018年12月17日)	5,851	55	1.8	13,733	1.6	95.2	62
86期末(2019年1月17日)	5,832	55	0.6	13,853	0.9	96.2	62
87期末(2019年2月18日)	5,841	55	1.1	14,071	1.6	96.5	54
88期末(2019年3月18日)	5,947	55	2.8	14,583	3.6	96.1	55
89期末(2019年4月17日)	6,019	55	2.1	15,001	2.9	96.6	55
90期末(2019年5月17日)	5,532	55	△ 7.2	13,968	△ 6.9	96.9	51
91期末(2019年6月17日)	5,655	55	3.2	14,394	3.0	96.0	52
92期末(2019年7月17日)	6,002	55	7.1	15,412	7.1	96.9	54
93期末(2019年8月19日)	5,621	55	△ 5.4	14,635	△ 5.0	95.6	50
94期末(2019年9月17日)	5,751	55	3.3	15,203	3.9	95.3	50
95期末(2019年10月17日)	5,734	55	0.7	15,371	1.1	95.8	49
96期末(2019年11月18日)	5,816	55	2.4	15,824	2.9	95.1	46
97期末(2019年12月17日)	5,794	55	0.6	15,834	0.1	96.5	43
98期末(2020年1月17日)	5,988	55	4.3	16,729	5.7	97.0	45
99期末(2020年2月17日)	6,065	55	2.2	17,132	2.4	96.3	45
100期末(2020年3月17日)	5,111	55	△ 14.8	14,561	△ 15.0	91.8	37
101期末(2020年4月17日)	4,743	55	△ 6.1	13,680	△ 6.1	92.2	34
102期末(2020年5月18日)	5,033	55	7.3	14,727	7.7	92.4	36
103期末(2020年6月17日)	5,396	55	8.3	16,058	9.0	95.4	39
104期末(2020年7月17日)	5,201	55	△ 2.6	15,760	△ 1.9	96.0	37
105期末(2020年8月17日)	5,181	55	0.7	15,977	1.4	94.5	35
106期末(2020年9月17日)	4,972	55	△ 3.0	15,516	△ 2.9	91.8	31
107期末(2020年10月19日)	5,045	55	2.6	15,946	2.8	89.8	29

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM インドネシア (円換算) は、JPMorgan GBI-EM インドネシア (インドネシア・ルピアベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan GBI-EM インドネシア (インドネシア・ルピアベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

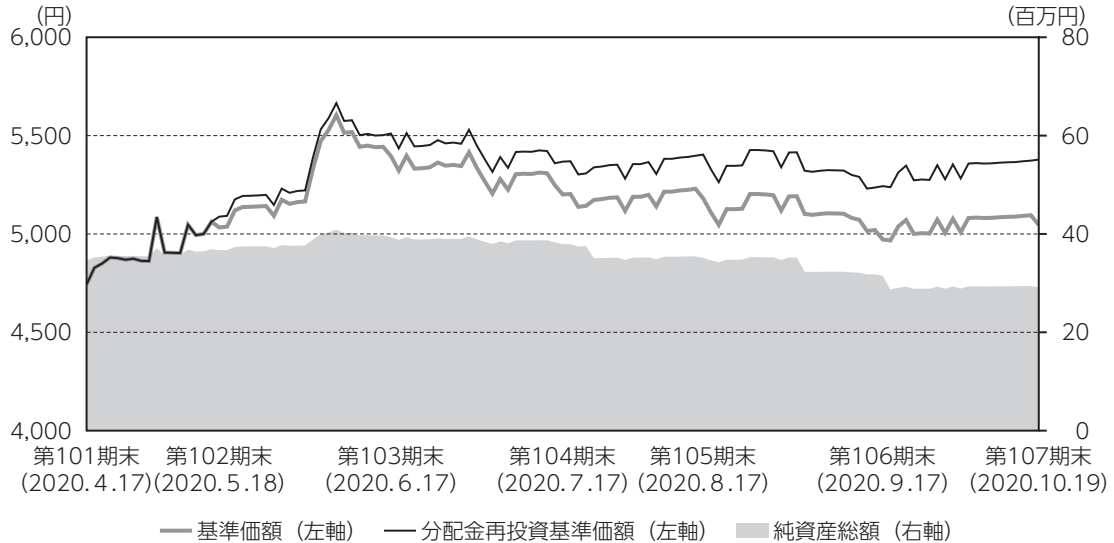
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第102期首：4,743円

第107期末：5,045円（既払分配金330円）

騰落率：13.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

インドネシア・ルピア建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことやインドネシア・ルピアが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

インドネシア・ボンド・オープン (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン インドネシ (参考指数)	GB I - EM ア (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第102期	(期首) 2020年 4月17日	円 4,743	% -	13,680	% -	% 92.2
	4月末	4,862	2.5	13,960	2.0	92.2
	(期末) 2020年 5月18日	5,088	7.3	14,727	7.7	92.4
第103期	(期首) 2020年 5月18日	5,033	-	14,727	-	92.4
	5月末	5,153	2.4	15,259	3.6	92.3
	(期末) 2020年 6月17日	5,451	8.3	16,058	9.0	95.4
第104期	(期首) 2020年 6月17日	5,396	-	16,058	-	95.4
	6月末	5,345	△0.9	15,947	△0.7	95.2
	(期末) 2020年 7月17日	5,256	△2.6	15,760	△1.9	96.0
第105期	(期首) 2020年 7月17日	5,201	-	15,760	-	96.0
	7月末	5,117	△1.6	15,599	△1.0	93.7
	(期末) 2020年 8月17日	5,236	0.7	15,977	1.4	94.5
第106期	(期首) 2020年 8月17日	5,181	-	15,977	-	94.5
	8月末	5,119	△1.2	15,702	△1.7	93.5
	(期末) 2020年 9月17日	5,027	△3.0	15,516	△2.9	91.8
第107期	(期首) 2020年 9月17日	4,972	-	15,516	-	91.8
	9月末	5,073	2.0	15,733	1.4	89.0
	(期末) 2020年10月19日	5,100	2.6	15,946	2.8	89.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.4.18~2020.10.19)

■インドネシア債券市況

インドネシア債券市場の金利は低下しました。

インドネシア債券市場は、当作成期首から2020年8月末にかけて、インドネシア中央銀行が利下げを実施したことや、新型コロナウイルス感染拡大の懸念が和らいだことなどから、金利は低下しました。その後は、感染再拡大の懸念が高まったことで金利が上昇する場面もありましたが、世界的な金融緩和環境が金利の低下圧力となり、インドネシア債券市場の金利はレンジ推移となりました。

■為替相場

インドネシア・ルピアは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年6月前半にかけては、各国の利下げや流動性供給策を受けてインドネシア金融市場からの資金流出懸念が後退したことに加え、新型コロナウイルス感染拡大の懸念が和らいだことなどから、ルピアは対円で上昇しました。しかしその後は、感染再拡大の懸念が高まったことや、中央銀行の独立性を低下させる「中央銀行法」の改正案が出された報道が嫌気され、ルピアは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■インドネシア・ボンド・マザーファンド

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

ポートフォリオについて

(2020.4.18~2020.10.19)

■当ファンド

「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

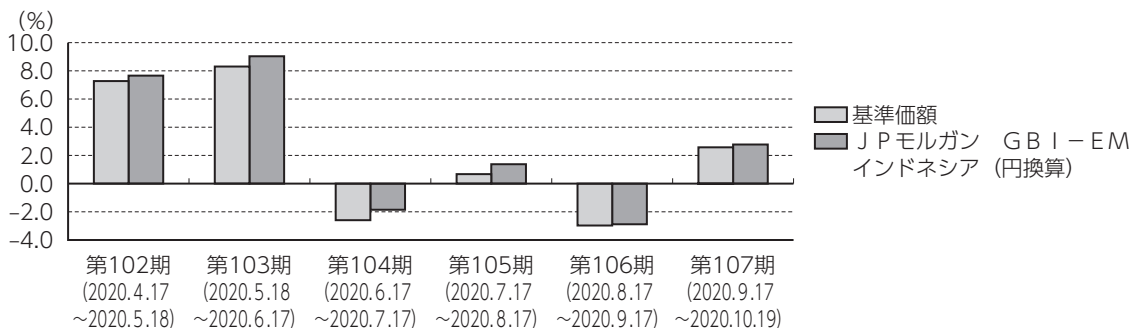
■インドネシア・ボンド・マザーファンド

インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。債券ポートフォリオは、インドネシア国債および国際機関債で運用しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインドネシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2020年4月18日 ～2020年5月18日	2020年5月19日 ～2020年6月17日	2020年6月18日 ～2020年7月17日	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日	2020年9月18日 ～2020年10月19日
当期分配金（税込み）（円）	55	55	55	55	55	55
対基準価額比率（%）	1.08	1.01	1.05	1.05	1.09	1.08
当期の収益（円）	28	28	22	24	20	24
当期の収益以外（円）	26	26	32	30	34	30
翌期繰越分配対象額（円）	1,382	1,356	1,324	1,293	1,258	1,228

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 28.03円	✓ 28.79円	✓ 22.75円	✓ 24.50円	✓ 20.28円	✓ 24.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 1,409.51	✓ 1,382.55	✓ 1,356.34	✓ 1,324.09	✓ 1,293.59	✓ 1,258.87
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,437.55	1,411.34	1,379.10	1,348.60	1,313.88	1,283.71
(f) 分配金	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,382.55	1,356.34	1,324.10	1,293.60	1,258.88	1,228.71

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「インドネシア・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■インドネシア・ボンド・マザーファンド

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第102期～第107期 (2020.4.18～2020.10.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0.745%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,149円です。
（投 信 会 社）	(17)	(0.334)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(20)	(0.389)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	16	0.308	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(10)	(0.200)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(5)	(0.105)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	54	1.053	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

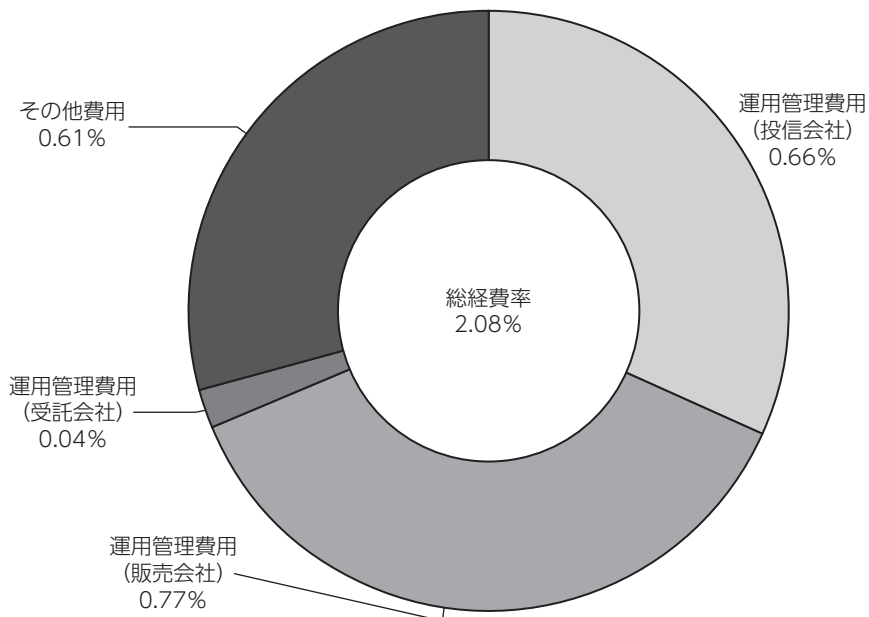
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.08%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年4月18日から2020年10月19日まで)

決算期	第102期～第107期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千□	千円	千□	千円
インドネシア・ボンド・マザーファンド	—	—	7,363	10,230

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第101期末	第107期末	
	□数	□数	評価額
	千□	千□	千円
インドネシア・ボンド・マザーファンド	27,940	20,576	28,981

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年5月18日)、(2020年6月17日)、(2020年7月17日)、(2020年8月17日)、(2020年9月17日)、(2020年10月19日)現在

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
(A) 資産	37,146,324円	39,798,454円	38,375,800円	35,550,318円	31,881,043円	29,471,393円
コール・ローン等	608,393	634,429	627,664	575,549	541,210	489,645
インドネシア・ボンド・マザーファンド(評価額)	36,537,931	39,164,025	37,748,136	34,974,769	31,339,833	28,981,748
(B) 負債	446,356	448,304	448,814	418,939	391,727	356,503
未払収益分配金	401,075	401,075	401,075	372,934	348,358	317,424
未払信託報酬	45,038	46,739	47,009	45,043	42,190	37,707
その他未払費用	243	490	730	962	1,179	1,372
(C) 純資産総額(A-B)	36,699,968	39,350,150	37,926,986	35,131,379	31,489,316	29,114,890
元本	65,630,466	65,630,466	65,630,466	61,025,674	57,004,123	51,942,253
次期繰越損益金	△28,930,498	△26,280,316	△27,703,480	△25,894,295	△25,514,807	△22,827,363
(D) 受益権総口数	72,922,750□	72,922,750□	72,922,750□	67,806,314□	63,337,923□	57,713,623□
1万口当り基準価額(C/D)	5,033円	5,396円	5,201円	5,181円	4,972円	5,045円

*第101期末における元本額は65,630,466円、当作成期間(第102期～第107期)中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は13,688,213円です。

*第107期末の計算口数当りの純資産額は5,045円です。

*第107期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は22,827,363円です。

■投資信託財産の構成

2020年10月19日現在

項目	第107期末	
	評価額	比率
	千円	%
インドネシア・ボンド・マザーファンド	28,981	98.3
コール・ローン等、その他	489	1.7
投資信託財産総額	29,471	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.40円、100インドネシア・ルピア=0.72円です。

(注3) インドネシア・ボンド・マザーファンドにおいて、第107期末における外貨建純資産(28,593千円)の投資信託財産総額(28,981千円)に対する比率は、98.7%です。

インドネシア・ボンド・オープン (毎月決算型)

■損益の状況

第102期 自2020年4月18日 至2020年5月18日 第105期 自2020年7月18日 至2020年8月17日
 第103期 自2020年5月19日 至2020年6月17日 第106期 自2020年8月18日 至2020年9月17日
 第104期 自2020年6月18日 至2020年7月17日 第107期 自2020年9月18日 至2020年10月19日

項 目	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(A) 配当等収益	△ 3円	△ 1円	△ 1円	△ 3円	△ 1円	△ 1円
支払利息	△ 3	△ 1	△ 1	△ 3	△ 1	△ 1
(B) 有価証券売買損益	2,555,513	3,098,244	△ 974,839	283,516	△ 936,270	776,933
売買益	2,555,513	3,098,244	—	313,123	6,208	776,933
売買損	—	—	△ 974,839	△ 29,607	△ 942,478	—
(C) 信託報酬等	△ 45,281	△ 46,986	△ 47,249	△ 45,275	△ 42,407	△ 37,900
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,510,229	3,051,257	△ 1,022,089	238,238	△ 978,678	739,032
(E) 前期繰越損益金	△25,612,272	△23,306,482	△20,465,228	△20,133,917	△18,739,681	△18,084,348
(F) 追加信託差損益金	△ 5,427,380	△ 5,624,016	△ 5,815,088	△ 5,625,682	△ 5,448,090	△ 5,164,623
(配当等相当額)	(10,278,578)	(10,081,942)	(9,890,870)	(8,978,230)	(8,193,374)	(7,265,414)
(売買損益相当額)	(△15,705,958)	(△15,705,958)	(△15,705,958)	(△14,603,912)	(△13,641,464)	(△12,430,037)
(G) 合計(D+E+F)	△28,529,423	△25,879,241	△27,302,405	△25,521,361	△25,166,449	△22,509,939
(H) 収益分配金	△ 401,075	△ 401,075	△ 401,075	△ 372,934	△ 348,358	△ 317,424
次期繰越損益金(G+H)	△28,930,498	△26,280,316	△27,703,480	△25,894,295	△25,514,807	△22,827,363
追加信託差損益金	△ 5,624,016	△ 5,815,088	△ 6,050,209	△ 5,832,470	△ 5,667,965	△ 5,338,669
(配当等相当額)	(10,081,942)	(9,890,870)	(9,655,749)	(8,771,442)	(7,973,499)	(7,091,368)
(売買損益相当額)	(△15,705,958)	(△15,705,958)	(△15,705,958)	(△14,603,912)	(△13,641,464)	(△12,430,037)
繰越損益金	△23,306,482	△20,465,228	△21,653,271	△20,061,825	△19,846,842	△17,488,694

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
(a) 経費控除後の配当等収益	204,439円	210,003円	165,954円	166,146円	128,483円	143,378円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	10,278,578	10,081,942	9,890,870	8,978,230	8,193,374	7,265,414
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	10,483,017	10,291,945	10,056,824	9,144,376	8,321,857	7,408,792
(f) 分配金	401,075	401,075	401,075	372,934	348,358	317,424
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	10,081,942	9,890,870	9,655,749	8,771,442	7,973,499	7,091,368
(h) 受益権総口数	72,922,750□	72,922,750□	72,922,750□	67,806,314□	63,337,923□	57,713,623□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 102 期	第 103 期	第 104 期	第 105 期	第 106 期	第 107 期
1 万口当り分配金	55円	55円	55円	55円	55円	55円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

インドネシア・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2020年10月19日）

（作成対象期間 2019年10月18日～2020年10月19日）

インドネシア・ボンド・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

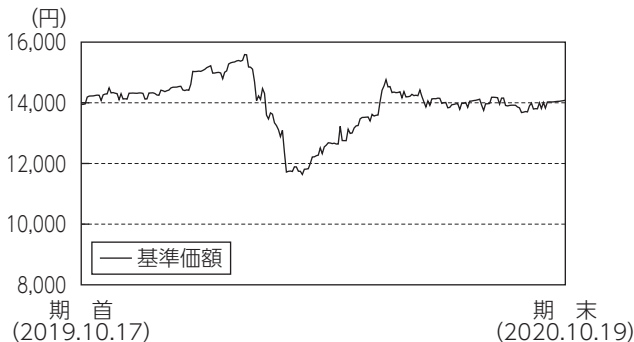
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドネシア・ルピア建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン インドネシア	GB I-E M インドネシア (円換算)	公 社 債 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2019年10月17日	13,945	-	15,371	-	96.3
10月末	14,248	2.2	15,767	2.6	96.5
11月末	14,324	2.7	15,777	2.6	95.4
12月末	14,544	4.3	16,038	4.3	96.8
2020年 1月末	15,003	7.6	16,721	8.8	97.3
2月末	14,692	5.4	16,296	6.0	95.3
3月末	11,886	△14.8	13,193	△14.2	91.7
4月末	12,641	△ 9.4	13,960	△ 9.2	92.5
5月末	13,564	△ 2.7	15,259	△ 0.7	92.7
6月末	14,234	2.1	15,947	3.7	95.6
7月末	13,785	△ 1.1	15,599	1.5	94.2
8月末	13,955	0.1	15,702	2.2	93.9
9月末	13,999	0.4	15,733	2.4	89.5
(期末)2020年10月19日	14,085	1.0	15,946	3.7	90.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GB I-E M インドネシア (円換算) は、J Pモルガン GB I-E M インドネシア (インドネシア・ルピアベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン GB I-E M インドネシア (インドネシア・ルピアベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,945円 期末：14,085円 騰落率：1.0%

【基準価額の主な変動要因】

インドネシア・ルピア建ての債券に投資した結果、インドネシア・ルピアが対円で下落 (円高) したことはマイナス要因となりましたが、金利が低下 (債券価格は上昇) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インドネシア債券市場

インドネシア債券市場の金利は低下しました。

インドネシア債券市場は、当作成期首から2020年2月後半にかけて、インドネシア中央銀行が利下げを実施したことなどから、金利は低下しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から市場のリスク回避姿勢が急速に強まり、インドネシア債券市場では債券が売られ、金利は上昇しました。3月後半から当作成期末にかけては、感染拡大への懸念が和らいだことやインドネシア中央銀行による利下げを背景に、金利は低下しました。

○為替相場

インドネシア・ルピアは対円で下落しました。

当作成期首から2020年1月半ばにかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、市場のリスク選好度が強まり、ルピアは対円で上昇しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、市場のリスク回避姿勢が強まったことで、ルピアは対円で下落しました。3月後半から当作成期末にかけては、感染拡大への懸念が和らいだことなどから、ルピアの下落幅を縮小させました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

◆ポートフォリオについて

インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。債券ポートフォリオは、インドネシア国債および国際機関債で運用しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はインドネシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

インドネシア・ボンド・マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	80
（保管費用）	(39)
（その他）	(41)
合計	80

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2019年10月18日から2020年10月19日まで)

			買付額	売付額
外国	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア 192,060	千インドネシア・ルピア 1,751,387 (-)
		特殊債券	900,190	1,980,470 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2019年10月18日から2020年10月19日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 9.25% 2020/12/2	5,700	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 6.95% 2020/2/6	7,507
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.75% 2044/2/15	1,459	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 9.25% 2020/12/2	7,481
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 6.25% 2021/6/15	1,285	Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.375% 2034/3/15	4,762
		Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.75% 2044/2/15	3,853
		Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 6.625% 2033/5/15	2,053
		Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 6.375% 2042/4/15	1,373
		Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 9.5% 2041/5/15	1,001

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当				期				
	額面金額	評価額		組入比率	うちB/B格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
インドネシア	千インドネシア・ルピア 3,616,000	千インドネシア・ルピア 3,632,709	千円 26,155	% 90.2	% -	% 69.4	% -	% 20.9	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	銘柄	種類	年 利率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国 債 証 券	9.5000	千円238,000	千円281,680	千円2,028	2041/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国 債 証 券	7.0000	100,000	104,435	751	2022/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国 債 証 券	6.3750	1,288,000	1,133,440	8,160	2042/04/15
	Indonesia Treasury Bond	国 債 証 券	6.6250	30,000	28,980	208	2033/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国 債 証 券	8.3750	890,000	969,459	6,980	2034/03/15
	Indonesia Treasury Bond	国 債 証 券	8.7500	340,000	378,831	2,727	2044/02/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特 殊 債 券	9.2500	480,000	483,696	3,482	2020/12/02
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	6.2500	250,000	252,187	1,815	2021/06/15
合 計	銘 柄 数 金 額	8 銘柄		3,616,000	3,632,709	26,155	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年10月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 26,155	% 90.2
コール・ローン等、その他	2,826	9.8
投資信託財産総額	28,981	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.40円、100インドネシア・ルピア=0.72円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (28,593千円) の投資信託財産総額 (28,981千円) に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年10月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	28,981,517円
コール・ローン等	2,351,211
公社債(評価額)	26,155,508
未収利息	451,474
前払費用	23,324
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	28,981,517
元本	20,576,321
次期繰越損益金	8,405,196
(D) 受益権総口数	20,576,321口
1万口当り基準価額(C / D)	14,085円

* 期首における元本額は35,328,320円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は14,751,999円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、インドネシア・ボンド・オープン (毎月決算型) 20,576,321円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,085円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月18日 至2020年10月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,493,437円
受取利息	2,493,524
支払利息	△ 87
(B) 有価証券売買損益	△ 1,688,995
売買益	1,296,778
売買損	△ 2,985,773
(C) その他費用	△ 224,075
(D) 当期損益金(A + B + C)	580,367
(E) 前期繰越損益金	13,936,263
(F) 解約差損益金	△ 6,111,434
(G) 合計(D + E + F)	8,405,196
次期繰越損益金(G)	8,405,196

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。